

毎月11日は「人権を確かめあう日」です

ボランティアとは？

「ボランティア」と聞いて、皆さんは一体どんなことを想像しますか？
ほとんどの人が、「どこかの団体やグループに参加し、募金活動や公園の清掃活動等
をすること」と考えるのではないのでしょうか。

それもボランティアですが、本来のボランティアの意味は、

社会をより良くするための活動を

- 1. 自分から望み、希望して行動をすること**
- 2. 進んで引き受けること**
- 3. 自発的に行うこと**



であって、自分に出来ることを自分の出来る範囲で進んで行うことなのです。

個性を活かし合える活動

ボランティアというと、何かすごいことをしなくてはならないと思いがちです。
例えば、世界中の紛争地に出向いて傷ついた人の手当をする。しかし、現場で活躍す
るには資格や語学力が必要です。誰にでもできることはありません。

私たちには、自分の身の周りのできるボランティアが、
きっとあるのではないのでしょうか？

高齢者や身体の不自由な人の荷物を持ったり、もっと
きれいな地域にしたいと思ってごみ拾いをすれば、それは
立派なボランティア活動です。

**大切なのは、「自分の周りでおこっている困った
ことを、何とかしたい」という気持ちです。**

そこから始まるのではないのでしょうか。



さあ、何か、

今の自分にできるボランティア活動を見つけましょう！

